

寒さに負けず頑張りました！ スキー・スケート教室開催

今年も冬休み期間中、子どもたちを対象にしたスキーとスケートの教室が開催され、厳しい寒さの中、元気がいっぱい頑張りました。

少年少女スケート教室は1月9日から3日間、初心者を対象に町民スケートリンクで開催されました。子どもたち11人は、パイプ椅子を押しながら滑る練習など体育指導委員と一緒に頑張りました。

初心者・親子スキー教室（スキー連盟主催）は1月9日から2日間、22人の親子と園児や低学年を中心に共和町民スキー場で開催されました。始めはあまり滑れなかった子どもたちも、翌日には上手な滑りを見せていました。



この日は6班に分かれてスキーの楽しさを学びました



パイプ椅子を使ってスケートの練習をする子どもたち

8チームが初の栄冠を目指して 熱戦！津別フットサル大会開催



「つべつべGROW」も参加し大会を盛り上げました！

1月20日、農業者トレーニングセンターで「津別フットサルの会」（河本純吾代表）による町内初のフットサル大会が開催されました。この大会はフットサルを通じて若者の交流を深めることを目的に行われました。

この日は町内外から8チーム51人が参加し、初の栄冠を目指して熱い戦いが繰り広げられました。試合は各ブロック4チームが予選リーグを行い、それぞれ勝ち上がった「さわFC」が7対1で「トーヨータイヤ」を敗り初優勝を飾りました。代表の河本さんは「大会が無事終わりホッとしています。来年も冬のスポーツフェスティバルとして盛り上げていきたいです。」と話してくれました。

1月5日、中央公民館で第41回新春席書大会（津別町商工会青年部主催）が開催されました。

この大会は子どもたちに書くことの素晴らしさと楽しさを体験してもらうことを目的に開催されています。

今年は昨年より少ない64人の子どもたちの参加でしたが、「げんき」「ふじ山」など学年ごとに決められた課題を力強く、筆を走らせていました。

堀一雄審査委員長（津別小学校校長）は「力強さのある作品が多く賞を選ぶのが大変でした」と話してくれました。1月20日、商工会館で行われた表彰式では、金・銀・銅賞計47人、特別賞17人が表彰状を受け取りました。



64人が力強く筆を振るう 第41回新春席書大会開催

町民の善意と助け合い 賑わったカレンダー展示即売会



1月13日、中央公民館でカレンダー展示即売会が開催されました。今年で12回目を迎えた展示即売会は町内のボランティア団体「かわら版福祉基金」（大東勲代表）が主催して行われています。

今年も家庭や企業などで不要になった町民善意のカレンダーが昨年より多い約千部が集まりました。会場には約100人の方が訪れ、大型目くり、風景写真、動物写真、卓上型など好みのカレンダーを時間をかけて選んでいました。カレンダー展示即売会の収益金は中央公民館図書室の充実に活用されます。ご協力ありがとうございました。

ねんきん特別 内容を確認し必ず回答を

社会保険庁は昨年の12月17日から「ねんきん特別便」を73万人に送っており、津別でも届いた人がいます。特別便は五万件余りの「宙に浮いた年金記録」などの持ち主を探すため、受給者や加入者に年金記録を確認してもらうのが目的です。しかし、送られた特別便は、過去の加入記録しか載せていないため記入漏れが分かりづらい面があります。ねんきん特別便、どんなところに注意したらいいのでしょうか。

「宙に浮いた年金」

ねんきん特別便は、次のような日程で社会保険庁から送られることになっています。

- すでに年金を受けている人（年金世代）の場合
 - ①宙に浮いた年金記録の持ち主と思われる方 ↓ 12月17日から3月までの間
 - ②年金記録が続ひつく可能性の低い人 ↓ 4月から5月までの間
- まだ年金を受けていない人（現役世代）の場合
 - ①宙に浮いた年金記録の持ち主と思われる方 ↓ 2月から3月までの間
 - ②年金記録が続ひつく可能性の低い人 ↓ 6月から10月までの間

こんな人は要注意

宙に浮いた年金記録が発生した理由は、コンピュータ化

の際の入力ミスや記録訂正の放置など原因とされています。

加入者は就職、結婚、離婚、転出、転入などにより住所や氏名、加入する年金制度が変わります。これらのデータ入力を管理方法の変更の際に入力ミスをしたり、変更すべきときに変更しなかったりしたことが「住所が違つ」「氏名が違つ」ということになり、統合されない年金記録が発生することにつながりました。

結婚、離婚で氏が変わった人、転入、転出で市町村を超えて住所を変更した人、何度も転職して職場を変えた人、または就職、離職で国民年金と厚生年金を行き来した人などは、年金が統合されていない可能性があり、要注意です。

お知らせはどんな内容

ねんきん特別便で通知される内容は、①基礎年金番号、

の部分は切り離しません。記録に問題がない場合は、両世代とも切り離した確認はがきが必要事項を記入して送り返します。

普段から住所、氏名などに変更があった場合には、社会保険事務所または市町村の窓口に出すことが、自分の年金を守ることに繋がります。ねんきん特別便に関するお問い合わせは、ねんきん特別便専用ダイヤル（0570-0581555）、北見社会保険事務所、役場窓口へ。

必ず回答しましょう

②加入した年金の種類と加入期間（資格取得年月日と資格喪失年月日）で表示 ③勤め先の名称、④加入月数で、現在社会保険庁が把握しているあなたの記録です。この内容で正しいか、漏れていないかを確認するのが作業です。特に3月までに特別便が送られる人は、名寄せ作業により宙に浮いた年金記録があると思われる人です。「記録は漏れていない」と考えて加入記録を十分に確認しましょう。

内容を確認して間違いがあれば、年金世代は照会票と年金証書を持って北見社会保険事務所へ行き、受給漏れの申告をします。現役世代は同封されている「年金加入記録照会票」に加入時期、会社名などを記入して社会保険庁に送り返します。その際、はがき

ねんきん特別便のチェックポイント

ねんきん特別便 年金記録のお知らせ

092-0101 網走郡津別町字幸町41 番地
津別太郎様

社会保険庁が把握しているあなたの年金記録は下記のとおりです。記録がもれている可能性がありますので、太枠内の加入記録を十分にご確認いただき、ご回答をお願いいたします。

住所、氏名、生年月日が違う場合は、別な届出が必要です。 社会保険庁

①基礎年金番号 0123-456789

生年月日 昭和〇〇年〇月××日

会社などに勤めていた期間を確認します。資格取得が勤め始めたとき、資格喪失は退職の翌日です。

②番号	③加入制度	④お勤め先の名称または共済組合名等	⑤資格取得年月日	⑥資格喪失年月日	⑦加入月数
1	厚生	〇〇株式会社	昭和40.4.1	昭和53.9.1	160
2	国民	国民年金	昭和53.9.1	昭和57.9.1	48
3	厚生	△△株式会社	昭和57.9.1	平成2.9.1	96
4	厚生	株式会社××	平成2.9.1	平成2.3.1	30

自分か勤めていた会社の名前があるか、国民年金に加入していたことがあるかなど確認します。

「厚生」は厚生年金、「国民」は国民年金。

この番号以外の年金番号の年金手帳（カード）を持っている場合は、その番号が統合されているか社会保険事務所へ確認をします。